

平成22年度 当初予算案

主要事項説明資料

文化環境部

主要事項説明資料目次

文化環境部

ページ	事業名	担当課(室)
文化環境 1	京都文化博物館整備事業費	文化芸術室
2	「まちかど美術館」事業費	文化芸術室
3	開放型地域スポーツクラブ推進事業費	スポーツ生涯学習室 保健体育課
4	重要文化財京都府行政文書修理事業費	文化環境総務課
5	四季の彩り事業費	文化環境総務課
6	こころのふるさと京都の文化財保護事業費	文化環境総務課 文教課
7	祇園祭山鉾懸装品新調事業費補助金	文教課
8	私立学校教育振興補助金	文教課
9	子育てサポートセンター事業費	文教課 こども未来課
10	京都府公立大学法人運営費交付金 京都府公立大学法人施設設備整備資金貸付金	府大学振興課
11	医科大学外来診療棟等(第2期)建設事業費	府大学振興課
共通 12	京都から拓く新しい国民文化祭創造事業費	共通
13	温室効果ガス削減事業費	共通
文化環境 14	不法投棄等防止対策事業費	循環型社会推進課
15	産業廃棄物発生抑制等促進事業費	循環型社会推進課
16	産業廃棄物減量・リサイクル推進事業費	循環型社会推進課
17	北部海水浴場クリーンアップ事業費	循環型社会推進課
18	廃家電等不法投棄監視強化事業費	循環型社会推進課
19	絶滅のおそれのある野生生物保全対策推進事業費	自然環境保全課
20	山陰海岸世界ジオパーク推進事業費	自然環境保全課 観光課 交通政策課

ページ	事業名	担当課(室)
共通 21	『環』の公共事業費	共通
文化環境 22	文化環境部関係公共事業費・単独公共事業費	自然環境保全課 水環境対策課
23	<水道事業会計> 府営水道受水市町水道事業経営健全化事業費補助金	公営企画課
24	<水道事業会計> 府営水道浄水施設耐震化事業費	建設整備課
25	<工業用水道事業会計> 工業用水道施設耐震化・老朽化対策事業費	建設整備課

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	京都文化博物館整備事業費		
予算額	875,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京の文化力の推進を図るため、老朽化した施設、設備の整備を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>◆ 工事概要</p> <p>(1) 三条通を博物館の「顔」とした動線の整備 エントランスの整備、エスカレータの設置</p> <p>(2) 千年を越える京都の歴史と文化を「ほんまもん」で体感 できるよう整備 2階展示スペースの再編</p> <p>(3) さまざまなテーマ展示が展開されるフリーギャラリー及び 京都の映像文化発信拠点として整備 3階展示スペースの再編、映像ホールの段床化等</p> <p>◆ 総工事費 1,400,000千円（工期：平成22～23年度）</p> <p style="margin-left: 40px;"> { H22 875,000千円 他に債務負担行為 525,000千円 } </p>		
担当課名	文化芸術室	課・担当 電話番号	075-414-4217

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	「まちかど美術館」事業費		
予算額	1,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>府民協働により文化的雰囲気をもつ空間を形成し、生活の中で美を楽しむ学ぶ「まちかど美術館」事業を実施する。</p> <p>京都文化博物館や府庁旧本館を核として、地域が所有する美術工芸品等を鑑賞できる場を創出する。</p> <p>2 開催内容</p> <p>① 三条高倉まちかどミュージアム</p> <p>時期 平成22年秋</p> <p>主体 府、京都文化博物館、京の三条まちづくり協議会など</p> <p>内容 京都文化博物館を核として三条通、高倉通の店先やショーウィンドウに、地域の歴史や昔の写真などの紹介や美術品・地域の宝物の展示などを実施</p> <p>② 府庁界限まちかどミュージアム</p> <p>時期 平成22年秋</p> <p>主体 府、府庁周辺の美術館・大学・企業・商店など</p> <p>内容 府庁旧本館を中心に、近隣の歴史的建造物の公開や個性ある美術工芸展や公演、文化体験などを実施</p>		
目的			
対象			
方法等			
担当課名	文化芸術室	課・担当 電話番号	075-414-4222

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部・教育委員会

事業名	開放型地域スポーツクラブ推進事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>京都府スポーツ振興計画の具現化を図るため、生涯スポーツ社会実現プラン（アクションプラン）に基づき、京都府独自のスポーツクラブ（開放型地域スポーツクラブ）を育成する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 大学と連携した地域スポーツ振興 1,500千円 府内にある大学等と連携し、地域に根ざした開放型地域スポーツクラブを創設・育成し、地域スポーツの振興を図る。</p> <p>(2) 府立高校を拠点としたクラブの創設・育成 1,500千円 府立高校が持つスポーツ資源を有効に活用し、地域の小・中高生や成人が一体となって活動できる地域スポーツクラブを創設・育成し、スポーツを通じた地域コミュニティづくりに貢献する。</p> <p>設置準備校（新規） 3校</p> <p style="text-align: center;">〔 既設置校 久御山、綾部、加悦谷、鳥羽、南丹 設置予定校 乙訓、京都八幡 〕</p>		
担当課名	スポーツ生涯学習室 保健体育課	課・担当 電話番号	075-414-4252 075-414-5875

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	重要文化財京都府行政文書修理事業費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>平成14年度に都道府県行政文書として日本で初めて重要文化財に指定された「京都府行政文書」について、適切な保存と積極的な利・活用を図るため、損傷簿冊の修理等を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 損傷簿冊の修復 ○ デジタルデータ（複製物）や保存箱（中性紙箱）の作成 <p>目的 対象 方法等</p> <p><参考> 重要文化財「京都府行政文書」の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府立庁前後（慶応4年(1868年)）から昭和21年度までの文書（15,407点） ・ 平成14年度に都道府県行政文書として日本で初めて重要文化財に指定 		
担当課名	文化環境総務課	課・担当 電話番号	075-414-4182

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	四季の彩り事業費		
予算額	13,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>府立植物園の持つ四季折々の魅力を更に向上させることで、より多くの府民に親しんでもらえる憩いの場を提供する。</p> <p>2 開催内容</p> <p>春：「桜林」のライトアップ 4月上旬 ソメイヨシノ、しだれ桜のライトアップ</p> <p>夏：朝顔展示会、ハスの観賞会などの早朝開園</p> <p>秋：紅葉の「オータム・イン・植物園」など四季折々の魅力をPRするための事業</p> <p>冬：観覧温室の夜間開園とクリスマスイルミネーション 12月下旬 観覧温室をはじめ、北山門広場でのイルミネーション</p> <p>早春：花の回廊 2月から3月の寒冷の時期にひと足早く春を楽しめるよう、早春の草花を観覧ハウス内で展示</p>		
担当課名	文化環境総務課	課・担当 電話番号	075-414-4182

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	こころのふるさと京都の文化財保護事業費		
予算額	100,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨 学術上又は文化的価値の高い貴重な文化財の保全を図るため、「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附金等を活用しながら、未指定文化財を含む文化財の保存、修理、防災対策等を総合的に推進するとともに、雇用基金を活用し文化財保存伝承後継者の育成を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 文化財を守り伝える京都府基金等活用事業 98,500千円</p> <p>① 文化財の保存、修理 国宝、重文等の修繕と合わせた有形文化財の保存・修理等</p> <p>② 文化財の防災対策 神社仏閣等歴史的建造物の耐震化工事、火災報知器の設置等</p> <p>③ 未指定文化財の保全 美術工芸品等文化資料の補修、収蔵庫及び防犯設備等文化資料保存施設の整備、民俗文化資料の保全、遺跡・名勝・天然記念物の保全等</p> <p>(2) 選定委員会開催費等 1,500千円 選定委員会開催、リーフレット作成等PR経費</p>		
目的			
対象			
方法等			
担当課名	文化環境総務課 文教課	課・担当 電話番号	075-414-4181 075-414-4522

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	祇園祭山鉾懸装品新調事業費補助金								
予算額	15,000 千円	新規・継続の別	継続						
事業内容	<p>1 目的</p> <p>祇園祭山鉾懸装品のうち文化財的価値が高く、大型で貴重な前掛・胴掛・見送りなどの懸装品を退役保存するため、その代替として現代の意匠・染織技術の粋を集めた懸装品新調事業に対して補助する。</p> <p>2 平成22年度新調事業計画</p> <table data-bbox="469 1205 1011 1335"> <tr> <td>新調点数</td> <td>6点(予定)</td> </tr> <tr> <td>事業費総額</td> <td>37,500千円</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>2/5</td> </tr> </table>			新調点数	6点(予定)	事業費総額	37,500千円	補助率	2/5
新調点数	6点(予定)								
事業費総額	37,500千円								
補助率	2/5								
担当課名	文教課	課・担当電話番号	075-414-4522						

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	私立学校教育振興補助金																								
予算額	23,860,768 千円	新規・継続の別	継続																						
事業内容	<p>1 目的 私立学校が京都府の学校教育において重要な役割を果たしていることを踏まえ、私立学校の教育条件の維持・向上、保護者の教育費負担の軽減等を図る。</p> <p>2 新規事業等の内容</p> <p>(1) 私立高等学校あんしん修学支援事業費 984,864千円 <u>(新規)</u> 家庭の経済状況にかかわらず、修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう、修学費用負担の解消・軽減を行う。</p> <p>(2) 高等学校等就学支援金（国制度） 3,762,278千円 <u>(新規)</u> 授業料について一定額（低所得世帯の生徒は所得に応じて増額）を助成する。（学校設置者が代理受領）</p> <table border="1"> <tr> <td>年収250万円未満</td> <td>237,600円</td> </tr> <tr> <td>年収250～350万円未満</td> <td>178,200円</td> </tr> <tr> <td>年収350万円以上</td> <td>118,800円</td> </tr> </table> <p>(3) 私立幼稚園園児の授業料軽減額の上乗せ <u>(新規)</u> 園児1名につき年額17,000円→18,000円</p> <p>3 予算の内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予 算 額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等学校運営費補助等</td> <td>13,815,055</td> </tr> <tr> <td>中学校運営費補助</td> <td>2,491,120</td> </tr> <tr> <td>小学校運営費補助</td> <td>1,159,433</td> </tr> <tr> <td>幼稚園運営費補助等</td> <td>5,662,677</td> </tr> <tr> <td>専修・各種学校教育振興補助等</td> <td>126,599</td> </tr> <tr> <td>私学関係団体補助</td> <td>605,884</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>23,860,768</td> </tr> </tbody> </table>			年収250万円未満	237,600円	年収250～350万円未満	178,200円	年収350万円以上	118,800円	区 分	予 算 額 (千円)	高等学校運営費補助等	13,815,055	中学校運営費補助	2,491,120	小学校運営費補助	1,159,433	幼稚園運営費補助等	5,662,677	専修・各種学校教育振興補助等	126,599	私学関係団体補助	605,884	計	23,860,768
年収250万円未満	237,600円																								
年収250～350万円未満	178,200円																								
年収350万円以上	118,800円																								
区 分	予 算 額 (千円)																								
高等学校運営費補助等	13,815,055																								
中学校運営費補助	2,491,120																								
小学校運営費補助	1,159,433																								
幼稚園運営費補助等	5,662,677																								
専修・各種学校教育振興補助等	126,599																								
私学関係団体補助	605,884																								
計	23,860,768																								
目的																									
対象																									
方法等																									
担当 課名	文教課	課・担当 電話番号	075-414-4516、4517																						

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部・健康福祉部

事業名	京都式高校生あんしん修学支援制度（一部再掲）		
予算額	1,251,014 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的 家庭の経済状況にかかわらず、修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう、修学費用（授業料・学用品費）負担の解消・軽減を行い、経済的理由により学業の継続が困難となることがないように支援し、高校生の修学機会を確保する。</p>		
目的	<p>2 私立高等学校あんしん修学支援事業費 <u>984,864千円</u></p> <p>(1) 低所得者世帯の生徒の授業料無償化制度の創設</p> <p>▶ 生保・リストラ世帯 → 全額無償化</p> <p>▶ 年収350万円未満世帯 → 府内平均授業料(64万円)まで実質無償化</p>		
対象	<p>▶ 府単独助成で学校による全額免除を支援</p> <p>〔 ・生保、リストラ世帯 356,400～118,800円 ・年収350万円未満世帯(上記除く) 178,200円 〕</p>		
方法等	<p>(2) 学費軽減制度の創設（公私間格差是正）</p> <p>▶ 年収350～1,200万円世帯 → 保護者の学費負担を軽減</p> <p>・対象世帯に50,000円を助成</p>		
	<p>3 高校生給付型奨学金支給事業費 <u>266,150千円</u></p> <p>低所得者世帯の子の高等学校進学を促進するため、新たに学用品費の助成を目的とした制度を創設</p> <p>・対象者 市町村民税非課税世帯で母子、父子、障害者世帯等の子</p> <p>・助成金額 入学支度金 … 45千円～178千円 奨学金 … 年額6万円</p>		
担当課名	文教課 福祉・援護課	課・担当 電話番号	075-414-4517 075-414-4557

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部・健康福祉部

事業名	子育てサポートセンター事業費								
予算額	33,300千円	新規・継続の別	継続						
事業内容	<p>1 目的 保育所や幼稚園が、保育や幼児教育に関する専門性や実績を生かして、地域の子育て相談事業を実施することにより、地域に最も密着した子育て支援施設としての役割を果たすとともに、地域における子育て支援をより一層促進</p> <p>2 事業内容 保育所、私立幼稚園を活用した「子育てサポートセンター」の設置</p>								
目的	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="2">子育てサポートセンター事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保育所</td> <td>幼稚園</td> </tr> </table>				子育てサポートセンター事業			保育所	幼稚園
	子育てサポートセンター事業								
	保育所	幼稚園							
対象									
方法等	<table border="1"> <tr> <td>目的</td> <td colspan="2">◎地域に密着した保育所、私立幼稚園の専門性等を生かした身近な相談体制等の整備</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>◎隔週の土曜日(年24回)、専門性を有する保育士による地域住民を対象とした子育て相談</td> <td>◎親子関係支援センター事業 地域の保護者の育児の悩み等についての教育相談 ◎地域の子育て力向上事業 地域の団体や父親等と連携した保育の実施</td> </tr> </table>			目的	◎地域に密着した保育所、私立幼稚園の専門性等を生かした身近な相談体制等の整備		内容	◎隔週の土曜日(年24回)、専門性を有する保育士による地域住民を対象とした子育て相談	◎親子関係支援センター事業 地域の保護者の育児の悩み等についての教育相談 ◎地域の子育て力向上事業 地域の団体や父親等と連携した保育の実施
目的	◎地域に密着した保育所、私立幼稚園の専門性等を生かした身近な相談体制等の整備								
内容	◎隔週の土曜日(年24回)、専門性を有する保育士による地域住民を対象とした子育て相談	◎親子関係支援センター事業 地域の保護者の育児の悩み等についての教育相談 ◎地域の子育て力向上事業 地域の団体や父親等と連携した保育の実施							
担当課名	文教課 こども未来課	課・担当 電話番号	075-414-4517 075-414-4591						

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	京都府公立大学法人運営費交付金 京都府公立大学法人施設設備整備資金貸付金		
予算額	11,321,083千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府立医科大学及び京都府立大学が法人化により、質の高い教育研究等を実施することを通じて、府民の健康増進及び福祉の向上等に貢献するとともに、中期計画期間に合わせた収支見通しを立て、弾力的・効率的で透明性の高い運営の実現が行えるよう支援する。</p> <p>2 内 容</p> <p>京都府立医科大学及び京都府立大学を設置・運営するため、京都府公立大学法人に対し、その運営に必要な経費として、運営費交付金等を措置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府公立大学法人運営費交付金 10,148,083千円 ・ 京都府公立大学法人施設設備整備資金貸付金 1,173,000千円 		
目的			
対象			
方法等			
担当課名	府大学振興課	課・担当 電話番号	075-414-4525

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	医科大学外来診療棟等（第2期）建設事業費		
予算額	3,343,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府の医療拠点として府民医療に一層貢献できるように、外来診療棟を中心とする第2期の整備を行う。</p> <p>2 整備概要</p> <p>▷ 全体内容 外来診療棟、臨床医学学舎の新築等 面積 34,850㎡（地上8階、地下1階） 工期 平成23年度完成、オープン予定</p> <p>▷ うち第2期工事 工期 平成21年度～平成23年度 内容 第2期棟新築工事、既存棟（第1期棟等）連結工事、外構等</p> <p>▷ 主な機能等（府民本位の3つの視点） ○府民にやさしい大学病院 小児医療センター 予防医学センター 急性期リハビリテーション拠点 地域医療支援拠点 患者にやさしい新外来棟 ○環境に配慮した施設 ○危機に強く、支えとなる建物</p>		
担当課名	府大学振興課	課・担当 電話番号	075-414-4525

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部・政策企画部・教育委員会

事業名	京都から拓く 新しい国民文化祭創造事業費																							
予算額	224,100千円	新規・継続の別	継続・新規																					
事業内容	<p>1 目的</p> <p>国民文化祭の京都開催前年に当たり、次世代や地域を巻き込んだ次世代育成、府民の文化力強化を図るとともに、国民文化祭の成功に向けた開催気運の盛り上げにつながる事業を実施する。</p> <p>2 内容</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国民文化祭京都開催準備費</td> <td>プレ国文祭開催、マスコットキャラクターによるキャンペーン活動、主催事業に係る開催準備等</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td>① 府民総合文化力向上事業費</td> <td>国民文化祭・京都2011を前年にひかえ、次世代を担う子どもたちの創造の機会を提供するとともに、府民の総合的な文化力の向上に取り組む</td> <td>73,900</td> </tr> <tr> <td>古典の日推進事業費</td> <td>「古典の日」を推進するフォーラムの開催や小・中、高校生による古典作品の朗読・暗唱大会等次世代育成の取組</td> <td>5,200 (うち教育委1,000)</td> </tr> <tr> <td>文化の力をはぐくむ「京育」推進事業費</td> <td>府立高校文化部活動の活性化と京都文化の次世代への継承</td> <td>18,000 (教育委)</td> </tr> <tr> <td>京都学生祭典開催助成費</td> <td>京都に学ぶ学生が主体となって実施する「京都学生祭典」の開催及び学生による国際交流事業の実施に対する助成</td> <td>6,000 (政策企画)</td> </tr> <tr> <td>国民文化祭推進事業費</td> <td>文化団体等の国民文化祭への派遣支援等</td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>			事項	事業内容	事業費	国民文化祭京都開催準備費	プレ国文祭開催、マスコットキャラクターによるキャンペーン活動、主催事業に係る開催準備等	120,000	① 府民総合文化力向上事業費	国民文化祭・京都2011を前年にひかえ、次世代を担う子どもたちの創造の機会を提供するとともに、府民の総合的な文化力の向上に取り組む	73,900	古典の日推進事業費	「古典の日」を推進するフォーラムの開催や小・中、高校生による古典作品の朗読・暗唱大会等次世代育成の取組	5,200 (うち教育委1,000)	文化の力をはぐくむ「京育」推進事業費	府立高校文化部活動の活性化と京都文化の次世代への継承	18,000 (教育委)	京都学生祭典開催助成費	京都に学ぶ学生が主体となって実施する「京都学生祭典」の開催及び学生による国際交流事業の実施に対する助成	6,000 (政策企画)	国民文化祭推進事業費	文化団体等の国民文化祭への派遣支援等	1,000
事項	事業内容	事業費																						
国民文化祭京都開催準備費	プレ国文祭開催、マスコットキャラクターによるキャンペーン活動、主催事業に係る開催準備等	120,000																						
① 府民総合文化力向上事業費	国民文化祭・京都2011を前年にひかえ、次世代を担う子どもたちの創造の機会を提供するとともに、府民の総合的な文化力の向上に取り組む	73,900																						
古典の日推進事業費	「古典の日」を推進するフォーラムの開催や小・中、高校生による古典作品の朗読・暗唱大会等次世代育成の取組	5,200 (うち教育委1,000)																						
文化の力をはぐくむ「京育」推進事業費	府立高校文化部活動の活性化と京都文化の次世代への継承	18,000 (教育委)																						
京都学生祭典開催助成費	京都に学ぶ学生が主体となって実施する「京都学生祭典」の開催及び学生による国際交流事業の実施に対する助成	6,000 (政策企画)																						
国民文化祭推進事業費	文化団体等の国民文化祭への派遣支援等	1,000																						
目的																								
対象																								
方法等																								
担当課名	国民文化祭準備課 文化芸術室 調整課 教育庁高校教育課	課・担当 電話番号	075-414-4225 075-414-4222 075-414-4344 075-414-5852																					

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	国民文化祭京都開催準備費		
予算額	120,000千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容	<p>1 目的 平成23年国民文化祭の京都開催に向けて、開催準備最終年を迎え、主催事業の開催準備を進めるとともに、積極的な広報活動を展開し、府民総参加による気運の盛り上げを図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) プレ国民文化祭等の実施【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催1年前カウントダウンイベント ・マスコットキャラクター「まゆまる」を活用した広域キャンペーン ・懸垂幕、広告塔、リーフレット制作等広報活動 <p>(2) 府、市町村主催事業に係る開催準備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合フェスティバル（開閉会式典、パレード）等府主催事業の企画・開催準備 ・市町村における主催事業開催準備の支援 <p>(3) 京都ならではの事業や学生等が企画参加する仕組みづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都ならではの事業の企画提案プログラム等の具体化 		
目的			
対象			
方法等			
担当課名	国民文化祭準備課	課・担当 電話番号	075-414-4225

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	府民総合文化力向上事業費		
予算額	73,900千円	新規・継続の別	継続・新規
事業内容	<p>1 趣 旨 国民文化祭・京都2011を翌年にひかえ、次世代を担う子どもたちのやる気を高め、創造の機会を提供するとともに、府民の総合的な文化力の向上に取り組む。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 京の文化力をはぐくむ取組 32,200千円</p> <p>◆ やる気と創造の機会づくり 京都アートフリーマーケットにあわせ、次世代を担う高校生が参加する機会を作るなど、やる気とさらなる創造力が湧く環境を創る。</p> <p>◆ ほんまもんを体験し、成果を発表する機会づくり 次代を担う子どもたちが自ら参加し創造する機会として、次世代総合文化祭を開催 あわせて、ほんまもの芸術に触れ、体験する機会を提供</p> <p>(2) 府民の文化力を向上する取組 38,700千円 国民文化祭を契機に府民の文化活動への参加を促進するため、各市町村等が行う文化事業に対する支援等を強化</p> <p>(3) 明日の京都づくり府民会議活動 3,000千円 府民一丸となって文化の重要性を再発見する活動を展開し、子どもからお年寄りまでそれぞれの地域を文化力により活性化していく気運を醸成</p>		
目的 対象 方法等			
担当課名	文化芸術室	課・担当 電話番号	075-414-4217

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部・商工労働観光部・農林水産部・建設交通部

事業名	温室効果ガス削減事業費（一部再掲）		
予算額	1,773,207千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 京都府地球温暖化対策条例に掲げる温室効果ガス10%削減目標の達成に向け、目標期間最終年度の取組により、確実な目標達成を図る。		
	2 事業内容 (単位:千円)		
	温 室 効 果 ガ ス 削 減 事 業		
	太陽の まちづくり 総合対策	○おひさま住宅15,000戸達成事業費 91,000 ・おひさま住宅15,000戸達成事業費(継続) 89,000 ・21世紀住宅リフォーム資金融資(継続) 2,000 ○自然エネルギー地産地消推進事業費(継続) 50,000	
	電気自動車 等による低 炭素型地域 対 策	○EV・PHVまちづくり推進事業費 15,674 ・EV・PHVまちづくり推進事業費(一部新規) 15,674 ・電気自動車等整備のための金利優遇制度(新規) — ○電気自動車等を活用した京都ECO観光推進事業費(新規) 8,000 ○交通需要管理(TDM)推進費(継続) 5,000	
	産業環境力 強化対策	○京都産業環境力強化推進事業費 10,500 ・事業者のエコ対策促進事業費(継続) 5,000 ・京都エコ産業推進事業費(継続) 5,500 ○中小企業等地球温暖化対策サポート事業費(新規) 18,200 ○府庁CO2 20%削減運動推進費(継続) 1,941	
森 林 の 恵 み を 届 け る 京 の 森 整 備 事 業			
森林吸収源 対 策	○森林の恵みを届ける京の森整備事業費 1,542,542 ・森林整備加速化10億円事業費(新規) 1,093,580 ・豊かな里山再生事業費(新規) 200,462 ・環境にやさしいウッドマイレージ認証木材 推進事業費(継続) 36,500 ・京の木の香り整備事業費(継続) 200,000 ・京都モデルフォレスト創造事業費(継続) 12,000		
そ の 他 普 及 啓 発 事 業			
○環境京都発信事業費(継続) 12,000 ○地球温暖化対策推進事業費(継続) 18,350			
担当課名	環境政策課 地球温暖化対策課 経営支援課 ものづくり振興課 林務課 森林保全部 モデルフォレスト推進課 交通政策課 住宅政策課	課・担当 電話番号 075-414-4703 075-414-4708 075-414-4822 075-414-4852 075-414-5002 075-414-5028 075-414-5005 075-414-5143 075-414-5361	

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	おひさま住宅15,000戸達成事業費		
予算額	91,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 太陽エネルギーの活用による地球温暖化対策を推進するため、府内の住宅15,000戸の目標達成に向かって太陽光発電設備等の導入促進を図る。</p> <p>2 事業内容 (1) おひさま住宅15,000戸達成事業費(継続) (89,000千円) 住宅用太陽光発電設備等を設置する者に対し、CO₂削減量に応じたエコポイントを付与 府内での太陽光発電の導入を更に加速させるため、設置後15年間に削減が見込まれるCO₂量をポイント換算</p> <p>出力1kW当たり25,000ポイントのエコポイントを付与 〔平均的設備(3.4kW)の場合 85,000ポイント〕 (85,000円相当)</p> <p>(2) 21世紀住宅リフォーム資金融資(継続) (2,000千円) 府内の住宅で太陽光発電設備工事等に要する資金を融資</p> <p>融資利率 1.80%(融資限度額 350万円) 平成22年2月1日から適用</p>		
目的			
対象			
方法等			
担当課名	地球温暖化対策課 住宅課	課・担当 電話番号	075-414-4708 075-414-5361

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	自然エネルギー地産地消推進事業費										
予算額	50,000千円	新規・継続の別	継続								
事業内容	<p>1 目的 地域における地球温暖化対策を推進するため、府民の身近な公共施設等への小規模太陽光発電設備等の率先導入を支援するとともに、防犯や災害時にも役立つソーラーライトを設置し、府民の安心・安全社会づくりを推進する。</p>										
目的	<p>2 事業内容 (1) 太陽光発電等活用地域エコ活動支援事業 公共施設等（保育所、公民館、地域集会所、病院、介護施設等）に整備する小規模太陽光発電設備等に対する助成</p>										
対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象施設</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模太陽光発電設備（定格出力10kW未満） ・小規模太陽熱利用設備（集熱面積25㎡以下） ・その他、小水力発電、風力発電の活用等 </td> </tr> <tr> <td>補助要件</td> <td> 省エネによる節電等効果を活かして①又は②の取組を実施 ①地域エコ活動の実践 例）緑化活動、美化活動など ②省エネ活動の実践 例）省エネ製品への買替えなど </td> </tr> <tr> <td>補助対象</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村（京都市を除く。） ・公共的団体・民間団体（特定非営利活動法人、医療法人、社会福祉法人等） </td> </tr> </tbody> </table>			区分	事業内容	補助対象施設	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模太陽光発電設備（定格出力10kW未満） ・小規模太陽熱利用設備（集熱面積25㎡以下） ・その他、小水力発電、風力発電の活用等 	補助要件	省エネによる節電等効果を活かして①又は②の取組を実施 ①地域エコ活動の実践 例）緑化活動、美化活動など ②省エネ活動の実践 例）省エネ製品への買替えなど	補助対象	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村（京都市を除く。） ・公共的団体・民間団体（特定非営利活動法人、医療法人、社会福祉法人等）
区分	事業内容										
補助対象施設	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模太陽光発電設備（定格出力10kW未満） ・小規模太陽熱利用設備（集熱面積25㎡以下） ・その他、小水力発電、風力発電の活用等 										
補助要件	省エネによる節電等効果を活かして①又は②の取組を実施 ①地域エコ活動の実践 例）緑化活動、美化活動など ②省エネ活動の実践 例）省エネ製品への買替えなど										
補助対象	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村（京都市を除く。） ・公共的団体・民間団体（特定非営利活動法人、医療法人、社会福祉法人等） 										
方法等	<p>(2) エコ防犯ソーラーライト整備事業 公共的施設に整備するソーラーライト（太陽光発電設備付きLED照明街路灯）の導入に対する助成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置場所</td> <td>公共的施設（駅前、商店街、公園、道路等）</td> </tr> <tr> <td>補助対象</td> <td>市町村（京都市を除く。）</td> </tr> </tbody> </table>			区分	事業内容	設置場所	公共的施設（駅前、商店街、公園、道路等）	補助対象	市町村（京都市を除く。）		
区分	事業内容										
設置場所	公共的施設（駅前、商店街、公園、道路等）										
補助対象	市町村（京都市を除く。）										
担当課名	地球温暖化対策課	課・担当 電話番号	075-414-4708								

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部・商工労働観光部

事業名	EV・PHVまちづくり推進事業費		
予算額	15,674千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容	<p>1 目的 低炭素社会の実現に向けて、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車の普及推進を図り、運輸部門のCO₂削減と府民意識の高揚を図る。</p> <p>2 事業内容 (1) EV・PHVまちづくり推進事業費（一部新規）（15,674千円）</p> <p>① 電気自動車等を購入するレンタカー事業者、タクシー事業者等に対する助成 (京都市域) (府市協調で実施) ・電気自動車：上限600千円/1台(府1/2、市1/2) ・プラグインハイブリッド自動車：上限300千円/1台(府1/2、市1/2) (京都市を除く府域) ・電気自動車：上限600千円/1台(府10/10) (新規)</p> <p>② 社寺等観光施設が行う充電インフラ設置工事費に対する助成 ・補助額：上限115千円/1施設</p> <p>③ 公用車への導入等 ・導入車両：電気自動車 4台 府広域振興局等へ導入(予定) ・200V電源の整備：府庁舎等公用車入場所等へ整備</p> <p>(2) 電気自動車等整備のための金利優遇制度（新規）</p> <p>① 融資対象：電気自動車等の購入及び充電設備の整備を行おうとする中小企業者</p> <p>② 融資期間：10年以内</p> <p>③ 限度額：8,000万円</p> <p>④ 金利優遇：経営発展支援融資（設備投資用資金）の金利を優遇 中小企業者 年2.2% (▲0.2%) 小規模企業者 年1.8% (▲0.1%)</p>		
目的			
対象			
方法等			
担当課名	環境政策課 経営支援課	課・担当 電話番号	075-414-4703 075-414-4822

平成22年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	交通需要管理（TDM）推進費（一部再掲）										
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続								
事業内容	<p>1 目的 まちづくり、暮らし、地球温暖化対策などの観点を踏まえ、過度な自動車利用を抑制し、公共交通機関への利用転換を図り、交通渋滞の緩和やCO2排出排出量の削減を推進する。</p> <p>2 事業内容 居住者・職場・学校等を対象にしたモビリティ・マネジメント（MM）を実施し、公共交通機関への利用転換を図る。</p> <table border="1" data-bbox="483 1099 1370 1615"> <thead> <tr> <th data-bbox="483 1099 746 1171">項目</th> <th data-bbox="746 1099 1370 1171">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="483 1171 746 1341">居住者向けMM</td> <td data-bbox="746 1171 1370 1341">・アンケート形式による居住者向け公共交通情報の提供 等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 1341 746 1480">職場向けMM</td> <td data-bbox="746 1341 1370 1480">・エリア毎の通勤者向け公共交通情報の提供 等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 1480 746 1615">学校向けMM</td> <td data-bbox="746 1480 1370 1615">・総合的な学習の時間などでの出前授業 等</td> </tr> </tbody> </table>			項目	概要	居住者向けMM	・アンケート形式による居住者向け公共交通情報の提供 等	職場向けMM	・エリア毎の通勤者向け公共交通情報の提供 等	学校向けMM	・総合的な学習の時間などでの出前授業 等
項目	概要										
居住者向けMM	・アンケート形式による居住者向け公共交通情報の提供 等										
職場向けMM	・エリア毎の通勤者向け公共交通情報の提供 等										
学校向けMM	・総合的な学習の時間などでの出前授業 等										
目的 対象 方法等											
担当課名	交通政策課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-5143								

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	事業者のエコ対策促進事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>京都府地球温暖化対策条例に掲げる温室効果ガス10%削減目標の確実な達成を目ざし、大規模排出事業者等における地球温暖化対策を推進するため、事業者排出量削減計画書に基づく取組の徹底を図るとともに、中小企業が行う地球温暖化対策の取組に対し支援を行う。</p>		
目的	<p>2 事業内容</p>		
対象	<p>(1) 省エネアドバイザー派遣 (2,000千円)</p> <p>○京都府地球温暖化対策条例に基づき削減計画書を提出している特定事業者の取組に対する指導支援を強化する。(府職員と省エネアドバイザーによる指導・助言)</p> <p>○中小企業(特定事業者除く)のエコ対策(CO₂削減)を支援するための省エネコンサルティング支援(省エネアドバイザー派遣)</p>		
方法等	<p>(2) KES認証普及促進 (3,000千円)</p> <p>○KESステップ2認証取得費の一部を助成し、中小企業(特定事業者を除く)の継続的なエコ対策(CO₂削減)を促進する。</p>		
担当課名	地球温暖化対策課	課・担当 電話番号	075-414-4708

平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都エコ産業推進事業費		
予算額	5,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>中小企業の優れた技術など、京都ならではの強みを生かし、次代の京都をリードする成長産業としてエコ産業の育成を推進し、研究開発から事業化・販路開拓までをトータルにサポートし、中小企業のエコ化とエコ分野への進出を促進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>京都産業エコ推進機構の活動推進(5,500千円)</p> <p>①新たなエコ産業創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小ベンチャー企業の持つ独創性のある環境対応型の新技術等を発掘し、実用化・販路開拓等を支援 ・京都ならではのエコ製品を認定し、ビジネスパートナー交流会等で発信、市場開拓等を支援 <p>②中小企業のエコ化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造工程における原材料やエネルギーの無駄を低減し資源の有効活用を図るための取組を、府内中小企業へ普及 		
担当課名	ものづくり振興課 地域産業振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4852

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	府庁CO ₂ 20%削減運動推進費		
予算額	1,941千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>府庁自らが率先してエコオフィスのモデルを示すため、府庁CO₂ 20%削減の達成に向け、庁舎における電力使用量を「見える化」するシステムを運用し、職員の省エネ意識の向上とCO₂排出量の削減を図る。</p>		
目的	<p>2 事業内容</p>		
対象	<p>本庁舎（1号館、2号館、3号館、議会棟）及び総合庁舎（宇治、南丹、中丹、福知山、丹後）における電力使用量を計測、グラフ化してリアルタイムで電力の使用状況を把握できるシステムを運用し、CO₂排出量の削減につなげる。</p>		
方法等			
担当課名	地球温暖化対策課	課・担当 電話番号	075-414-4708

平成22年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	森林の恵みを届ける京の森整備事業費		
予算額	1,542,542千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容	<p>1 趣 旨 森林の有する国土保全・水源かん養・CO₂吸収機能や里山を保全する機能等を高度に発揮するため、間伐等森林整備を推進し、併せて森の恵みである木材の利用拡大を支援する。</p> <p>2 事業概要 間伐等森林整備や里山整備を実施し、府民参加による森づくりを推進するとともに、間伐材等府内産木材の利用促進に向けた取組を実施する。</p> <p>〔環境の保全〕</p> <p>○森林整備加速化10億円事業費【新規】 1,093,580千円 ○豊かな里山再生事業費【新規】 200,462千円 ○環境にやさしいウッドマレージ認証木材推進事業費 36,500千円</p> <p>〔森の恵みの活用〕</p> <p>○京の木の香り整備事業費 200,000千円</p> <p>〔モデルフォレスト運動の推進〕</p> <p>○京都モデルフォレスト創造事業費 12,000千円</p>		
担当課名	林 務 課 森 林 保 全 課 モデルフォレスト推進課	課・担当 電話番号	075-414-5002 075-414-5009 075-414-5028 075-414-5005

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	環境京都発信事業費																										
予算額	12,000千円	新規・継続の別	継続																								
事業内容	<p>1 目的 京都議定書の意義と精神を次代に継承する「KYOTO地球環境の殿堂」の取組を推進するとともに、自然と文化を基軸とした新しい社会のあり方について議論する国際的な学術会議「京都環境文化学術フォーラム」を開催する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">(1)「KYOTO地球環境の殿堂」推進費</td> </tr> <tr> <td>趣旨</td> <td>世界で環境保全に多大な貢献をした方を「KYOTO地球環境の殿堂」入り者として顕彰し、地球環境の保全に関するメッセージを京都から発信する。</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>「KYOTO地球環境の殿堂」入り者の選考、表彰式の開催 等</td> </tr> <tr> <td>開催時期</td> <td>平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後にフォーラムと同時開催)</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>国立京都国際会館</td> </tr> <tr> <td>主催</td> <td>「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 ・京都府・京都市・京都商工会議所・総合地球環境学研究所等</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(2)京都環境文化学術フォーラム開催費</td> </tr> <tr> <td>趣旨</td> <td>環境、経済、文化等の分野で活躍中の学識経験者や活動家を国内外から招聘し、自然と文化を基軸とした新しい社会のあり方について議論する国際的なシンポジウム等を開催する。</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>学術セッション、公開シンポジウム ・国内外から、環境、経済、文化等の分野の第一線の研究者・活動家を招聘</td> </tr> <tr> <td>開催時期</td> <td>平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後に殿堂表彰式と同時開催)</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>国立京都国際会館</td> </tr> <tr> <td>主催</td> <td>京都環境文化学術フォーラム ・京都府・京都市・京都大学・京都府立大学・総合地球環境学研究所</td> </tr> </table>			(1)「KYOTO地球環境の殿堂」推進費		趣旨	世界で環境保全に多大な貢献をした方を「KYOTO地球環境の殿堂」入り者として顕彰し、地球環境の保全に関するメッセージを京都から発信する。	内容	「KYOTO地球環境の殿堂」入り者の選考、表彰式の開催 等	開催時期	平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後にフォーラムと同時開催)	場所	国立京都国際会館	主催	「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 ・京都府・京都市・京都商工会議所・総合地球環境学研究所等	(2)京都環境文化学術フォーラム開催費		趣旨	環境、経済、文化等の分野で活躍中の学識経験者や活動家を国内外から招聘し、自然と文化を基軸とした新しい社会のあり方について議論する国際的なシンポジウム等を開催する。	内容	学術セッション、公開シンポジウム ・国内外から、環境、経済、文化等の分野の第一線の研究者・活動家を招聘	開催時期	平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後に殿堂表彰式と同時開催)	場所	国立京都国際会館	主催	京都環境文化学術フォーラム ・京都府・京都市・京都大学・京都府立大学・総合地球環境学研究所
(1)「KYOTO地球環境の殿堂」推進費																											
趣旨	世界で環境保全に多大な貢献をした方を「KYOTO地球環境の殿堂」入り者として顕彰し、地球環境の保全に関するメッセージを京都から発信する。																										
内容	「KYOTO地球環境の殿堂」入り者の選考、表彰式の開催 等																										
開催時期	平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後にフォーラムと同時開催)																										
場所	国立京都国際会館																										
主催	「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会 ・京都府・京都市・京都商工会議所・総合地球環境学研究所等																										
(2)京都環境文化学術フォーラム開催費																											
趣旨	環境、経済、文化等の分野で活躍中の学識経験者や活動家を国内外から招聘し、自然と文化を基軸とした新しい社会のあり方について議論する国際的なシンポジウム等を開催する。																										
内容	学術セッション、公開シンポジウム ・国内外から、環境、経済、文化等の分野の第一線の研究者・活動家を招聘																										
開催時期	平成23年2月 (京都地球環境の日(2月16日)前後に殿堂表彰式と同時開催)																										
場所	国立京都国際会館																										
主催	京都環境文化学術フォーラム ・京都府・京都市・京都大学・京都府立大学・総合地球環境学研究所																										
目的																											
対象																											
方法等																											
担当課名	地球温暖化対策課	課・担当 電話番号	075-414-4708																								

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	地球温暖化対策推進事業費		
予算額	18,350千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>「京都府地球温暖化防止活動推進センター」の活動を支援し、家庭や地域における地球温暖化防止の意識啓発を図るとともに、環境対策に率先して取り組んでいる事業所等を「エコ京都21」として認定・登録し、環境活動の促進を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>(1)「京都府地球温暖化防止活動推進センター」の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○府民、市町村、団体等に対する情報提供、相談・助言 ○京都府地球温暖化防止活動推進員の活動支援、研修等の実施 ○府民のエコライフを推進する事業 <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット環境家計簿の運用 ・「エコ親子認定事業」の実施 等 <p>(2)「エコ京都21」認定・登録</p> <p>環境配慮活動に率先して取り組んでいる事業所等を認定・登録</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地球温暖化対策部門 <ul style="list-style-type: none"> ・温室効果ガスの削減に積極的に取り組んでいる事業所 ○循環型社会形成部門 <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の排出削減に積極的に取り組んでいる事業所 ○エコスタイル部門 <ul style="list-style-type: none"> ・創意あふれる環境配慮活動を推進している学校、地域、商店街、工場、事業場等 		
担当課名	地球温暖化対策課	課・担当 電話番号	075-414-4708

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	不法投棄等防止対策事業費		
予算額	50,261千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>悪質・巧妙化する不法投棄等に対して、監視・指導体制の強化を図るとともに、府民ぐるみで早期発見体制を確立し、不法投棄等を許さない京都府づくりを進める。</p> <p>また、京都府土砂等による土地の埋立等の規制に関する条例の施行に伴い、土砂を偽装した産業廃棄物や汚染土の不法投棄等監視体制を強化する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 悪質・巧妙化する不法投棄の監視・指導の強化</p> <p>① 行政指導を無視する等の悪質な不法投棄等事案に対して、機動班特別チーム（機動班S T）が集中的な対処を行う。</p> <p>② 産業廃棄物不法投棄等監視指導員を12名から16名に増員し、休日も含めた監視指導の充実・強化を図る。</p> <p>(2) 府民と一体となった取組の推進</p> <p>産業廃棄物不法投棄情報ダイヤルによる府民と一体となった不法投棄の早期発見</p>		
担当課名	循環型社会推進課	課・担当 電話番号	075-414-4227

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	産業廃棄物発生抑制等促進事業費										
予算額	29,500千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 京都府産業廃棄物税条例に基づく税収を活用し、産業廃棄物の発生抑制やリサイクルに対する取組を促進するとともに、環境産業の育成につなげる。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項 [予算内訳]</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) リサイクル技術開発・施設整備補助事業 [20,000千円]</td> <td>■府内の産業廃棄物処理業者等が行う減量・リサイクルの技術開発及び施設整備に対する補助</td> </tr> <tr> <td>(2) リサイクル型社会活性化等支援事業 [3,800千円]</td> <td>■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進、リデュース・リユース・リサイクルについて広く理解を求める啓発事業を展開</td> </tr> <tr> <td>(3) 産業廃棄物処理業者情報システムの運用等 [5,700千円]</td> <td>■産業廃棄物処理業者の処理実績報告をデータベース化、処理状況の解析と、中間処理業者情報の管理・提供等</td> </tr> </tbody> </table>			事項 [予算内訳]	概要	(1) リサイクル技術開発・施設整備補助事業 [20,000千円]	■府内の産業廃棄物処理業者等が行う減量・リサイクルの技術開発及び施設整備に対する補助	(2) リサイクル型社会活性化等支援事業 [3,800千円]	■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進、リデュース・リユース・リサイクルについて広く理解を求める啓発事業を展開	(3) 産業廃棄物処理業者情報システムの運用等 [5,700千円]	■産業廃棄物処理業者の処理実績報告をデータベース化、処理状況の解析と、中間処理業者情報の管理・提供等
事項 [予算内訳]	概要										
(1) リサイクル技術開発・施設整備補助事業 [20,000千円]	■府内の産業廃棄物処理業者等が行う減量・リサイクルの技術開発及び施設整備に対する補助										
(2) リサイクル型社会活性化等支援事業 [3,800千円]	■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進、リデュース・リユース・リサイクルについて広く理解を求める啓発事業を展開										
(3) 産業廃棄物処理業者情報システムの運用等 [5,700千円]	■産業廃棄物処理業者の処理実績報告をデータベース化、処理状況の解析と、中間処理業者情報の管理・提供等										
担当課名	循環型社会推進課	課・担当電話番号	075-414-4714								

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	産業廃棄物減量・リサイクル推進事業費												
予算額	4,800千円	新規・継続の別	継続										
事業内容	<p>1 目的 京都府産業廃棄物税条例に基づく税収を活用し、産業廃棄物の減量・リサイクルを推進していくため、産業界、処理業界、行政等が協働した取組を実践する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項 [予算内訳]</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) ネットワーク推進交流事業 [500千円]</td> <td>■減量・リサイクルに係る情報交換や意見交換を行う協議会を開催</td> </tr> <tr> <td>(2) 減量・リサイクル情報提供事業 [2,000千円]</td> <td>■減量・リサイクルに係る処理業者情報や処理技術情報を提供する相談・コーディネート事業を実施</td> </tr> <tr> <td>(3) ゼロエミッション・アドバイザー派遣事業 [2,000千円]</td> <td>■減量・リサイクルに係る助言等を行うゼロエミッション・アドバイザーを事業所に派遣</td> </tr> <tr> <td>(4) 研修事業 [300千円]</td> <td>■最新の処理技術や電子マニフェストの普及、関係法令に係る研修会等の実施</td> </tr> </tbody> </table>			事項 [予算内訳]	概要	(1) ネットワーク推進交流事業 [500千円]	■減量・リサイクルに係る情報交換や意見交換を行う協議会を開催	(2) 減量・リサイクル情報提供事業 [2,000千円]	■減量・リサイクルに係る処理業者情報や処理技術情報を提供する相談・コーディネート事業を実施	(3) ゼロエミッション・アドバイザー派遣事業 [2,000千円]	■減量・リサイクルに係る助言等を行うゼロエミッション・アドバイザーを事業所に派遣	(4) 研修事業 [300千円]	■最新の処理技術や電子マニフェストの普及、関係法令に係る研修会等の実施
事項 [予算内訳]	概要												
(1) ネットワーク推進交流事業 [500千円]	■減量・リサイクルに係る情報交換や意見交換を行う協議会を開催												
(2) 減量・リサイクル情報提供事業 [2,000千円]	■減量・リサイクルに係る処理業者情報や処理技術情報を提供する相談・コーディネート事業を実施												
(3) ゼロエミッション・アドバイザー派遣事業 [2,000千円]	■減量・リサイクルに係る助言等を行うゼロエミッション・アドバイザーを事業所に派遣												
(4) 研修事業 [300千円]	■最新の処理技術や電子マニフェストの普及、関係法令に係る研修会等の実施												
目的 対象 方法等													
担当課名	循環型社会推進課	課・担当 電話番号	075-414-4714										

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	北部海水浴場クリーンアップ事業費		
予算額	27,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>夏の海水浴及び風光明媚な景勝地として多くの観光客等が訪れる北部海岸の良好な景観と環境を保全するため、海岸漂着物等の回収・処理を実施することにより、北部地域の活性化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 海岸漂着物等の回収及び処理 夏の海水浴シーズンの前などに海岸漂着物等の回収及び処分事業を実施する。</p> <p>(2) 地域計画の策定 府、関係市町村、地域の関係者等により構成される協議会を開催し、重点処理地域など、海岸漂着物対策を推進するための地域計画を策定する。</p>		
担当課名	循環型社会推進課	課・担当 電話番号	075-414-4730

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	廃家電等不法投棄監視強化事業費								
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>山間部を中心に廃テレビや廃冷蔵庫の不法投棄が後を絶たない状況を踏まえ、市町村が行う監視パトロール及び散乱ごみの回収に助成を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="453 1061 1378 1487"> <tr> <td data-bbox="453 1061 676 1205">助対象事業</td> <td data-bbox="676 1061 1378 1205">府内の不法投棄やごみの散乱についての監視パトロール及び散乱ごみの回収</td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1205 676 1348">補助対象者</td> <td data-bbox="676 1205 1378 1348">市町村</td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1348 676 1487">補助率</td> <td data-bbox="676 1348 1378 1487">10分の10 または 定額</td> </tr> </table>			助対象事業	府内の不法投棄やごみの散乱についての監視パトロール及び散乱ごみの回収	補助対象者	市町村	補助率	10分の10 または 定額
助対象事業	府内の不法投棄やごみの散乱についての監視パトロール及び散乱ごみの回収								
補助対象者	市町村								
補助率	10分の10 または 定額								
担当課名	循環型社会推進課	課・担当 電話番号	075-414-4730						

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	絶滅のおそれのある野生生物保全対策推進事業費		
予算額	4,800千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>「京都府絶滅のおそれのある野生生物の保全に関する条例」に基づき、府民との協働で指定希少野生生物の保全回復対策を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 指定希少野生生物の保全の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 指定希少野生生物保全回復事業計画の策定 ② 保全推進員間の情報ネットワークの充実 <p>(2) 生息地等保全地区指定調査等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生息地等保全地区の指定に係る検討・調整等 <p>(3) 地域住民等との協働による生息地等保全の取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府民協働による保全回復事業の支援 <p>(4) 希少種生息地外保全業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学等と連携し、絶滅が危惧される指定希少野生生物の生息地外保全を行う。 		
目的	(1) 指定希少野生生物の保全の推進		
対象	① 指定希少野生生物保全回復事業計画の策定 ② 保全推進員間の情報ネットワークの充実		
方法等	(2) 生息地等保全地区指定調査等 ・ 生息地等保全地区の指定に係る検討・調整等 (3) 地域住民等との協働による生息地等保全の取組の推進 ・ 府民協働による保全回復事業の支援 (4) 希少種生息地外保全業務 ・ 大学等と連携し、絶滅が危惧される指定希少野生生物の生息地外保全を行う。		
担当課名	自然環境保全課	課・担当 電話番号	075-414-4706

平成22年度当初予算案主要事項説明

文化環境部・商工労働観光部・建設交通部

事業名	山陰海岸世界ジオパーク推進事業費（一部再掲）																	
予算額	9,300千円	新規・継続の別	新規															
事業内容	<p>1 趣旨 世界ジオパークの認定に向け、山陰海岸ジオパーク推進協議会を中心に関係府県等が連携した取組を推進するとともに、優れた地質資源の保全と活用を通じた広域観光や学術交流を推進することにより、北部地域の活性化を図る。</p> <p>2 事業内容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)山陰海岸世界ジオパーク推進事業費</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■「山陰海岸ジオパーク推進協議会」に対する負担金 ■府域におけるジオエリア整備支援（体験学習会及び案内看板の整備等） </td> <td>6,800</td> </tr> <tr> <td>(2)丹後広域観光等推進事業費</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■ジオパークを盛り込んだツアーコース造成や商品開発及び旅行会社への提案 ■季刊誌「TANGO」へのジオパーク特集記事掲載 </td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>(3)丹後、但馬、鳥取広域観光推進事業費</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■世界ジオパークの取組と連携し、鳥取・兵庫・丹後地域を一体とした観光マップの作成等 </td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>(4)KTR利用者10万人拡大事業費</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■世界ジオパーク認定記念切符の発行及びKTRを利用した観光企画の実施等 </td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	事業費	(1)山陰海岸世界ジオパーク推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> ■「山陰海岸ジオパーク推進協議会」に対する負担金 ■府域におけるジオエリア整備支援（体験学習会及び案内看板の整備等） 	6,800	(2)丹後広域観光等推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> ■ジオパークを盛り込んだツアーコース造成や商品開発及び旅行会社への提案 ■季刊誌「TANGO」へのジオパーク特集記事掲載 	1,000	(3)丹後、但馬、鳥取広域観光推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> ■世界ジオパークの取組と連携し、鳥取・兵庫・丹後地域を一体とした観光マップの作成等 	500	(4)KTR利用者10万人拡大事業費	<ul style="list-style-type: none"> ■世界ジオパーク認定記念切符の発行及びKTRを利用した観光企画の実施等 	1,000
事業名	事業内容	事業費																
(1)山陰海岸世界ジオパーク推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> ■「山陰海岸ジオパーク推進協議会」に対する負担金 ■府域におけるジオエリア整備支援（体験学習会及び案内看板の整備等） 	6,800																
(2)丹後広域観光等推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> ■ジオパークを盛り込んだツアーコース造成や商品開発及び旅行会社への提案 ■季刊誌「TANGO」へのジオパーク特集記事掲載 	1,000																
(3)丹後、但馬、鳥取広域観光推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> ■世界ジオパークの取組と連携し、鳥取・兵庫・丹後地域を一体とした観光マップの作成等 	500																
(4)KTR利用者10万人拡大事業費	<ul style="list-style-type: none"> ■世界ジオパーク認定記念切符の発行及びKTRを利用した観光企画の実施等 	1,000																
目的 対象 方法等																		
担当課名	自然環境保全課 観光課 交通政策課	課・担当 電話番号	075-414-4706 075-414-4837 075-414-4360															

平成 22 年度当初予算案主要事項説明

文化環境部・農林水産部・建設交通部

事業名	『 ^わ 環』の公共事業費		
予算額	2,162,160 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>「『環』の公共事業行動計画」にもとづき、人と自然が共生する環境共生型の地域社会づくりを目指す公共事業を推進する。</p> <p>2 事業内容（別添参照）</p>		
目的 対象 方法等	<pre> graph TD Root[環の公共事業] --- B1[環境にやさしい公共事業 (1,116,908千円)] Root --- B2[環境をつくる公共事業 (848,172千円)] Root --- B3[循環をささえる公共事業 (30,080千円)] B3 --- B3_1[環境と地域と住民をむすぶ「先導的プロジェクト」 (167,000千円)] </pre> <p>環境にやさしい公共事業 (1,116,908千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の1.5車線的整備、低騒音舗装 ・府営住宅住宅建設（府内産材使用） <p>環境をつくる公共事業 (848,172千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京の川づくり・京の川再生事業 ・緑の河川・溪流復活 ・災害に強い森づくり など <p>循環をささえる公共事業 (30,080千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・透水性舗装歩道 <p>環境と地域と住民をむすぶ「先導的プロジェクト」 (167,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業 ・海岸環境整備事業 など 		
担当課名	自然環境保全課 農村振興課 監理課	課・担当 電話番号	075-414-4706 075-414-5048 075-414-5184

平成22年度『環』の公共事業行動計画に基づく主要な取組一覧

(単位:千円)

事業名	部局	新	経	22財源内訳			21予算額	事業概要		
				22予算	国庫	起債			一般	
環境にやさしい	天然アユが遡上する宇川の川づくり	建設	河	経	3,000	0	0	3,000	3,000	宇川の生態環境を保全するため、河川整備の検証と川づくり計画を策定
	1.5車線の整備	建設	道	経	424,508	82,500	340,000	2,008	625,200	2車線改良、1車線改良、待避所の設置等を効果的に組み合わせることで、環境負荷の少ない道路整備を実現
	道路の低騒音舗装	建設	道	経	199,000	35,750	160,000	3,250	265,000	道路の透水性舗装を実施することで、車両の走行安全性の向上・道路交通騒音の低減を図る
	緊急生活道路小規模改良	建設	道	経	400,000	0	388,000	12,000	400,000	未改良区間において、現地の状況に合わせて形状変更の少ない小規模改良を実施
	透過型砂防堰堤	建設	砂	経	0	0	0	0	60,000	溪流を分断しない透過型砂防堰堤を採用し、生物環境に配慮した砂防事業を実施
	緑の散策道等再生事業	建設	公	経	9,000	0	0	9,000	9,000	府内産間伐材を活用した都市公園の遊具等を整備
	森のゼロエミッション治山事業	農林		経	19,200	9,600	9,000	600	20,280	CO2排出の少ない木製治山ダム建設及び施工時に排出したCO2を後年度に回収するための周辺植栽工の実施
	府営住宅建設(府内産材使用)	建設	住	経	48,000	21,600	26,000	400	21,500	府営住宅の住戸内部の壁、床等に府内産木材を利用
	府営住宅ターミナル(府内産材使用)	建設	住	経	14,200	6,390	7,000	810	31,500	府内産木材を活用し、府営住宅の住戸内部を改善
	小計				1,116,908	155,840	830,000	31,068	1,435,480	
環境をつくる	水辺環境整備(地域振興河川事業)	建設	河	経	28,000	0	26,000	2,000	40,000	市町村のシンボリックな河川などにおいて、河川公園等を整備することによりまちづくり活動に寄与し、地元で愛される良好な水辺空間の整備を行う
	大規模な海の森づくり	農林		経	56,782	29,000	25,000	2,782	74,539	地球温暖化の防止、海洋水質環境の維持・保全を図るため、炭素、窒素、リン等の固定機能を有する藻場を造成する。
	電線類の地中化	建設	道	経	210,000	115,500	90,000	4,500	215,000	無電柱化推進計画に基づき、道路の無電柱化を促進
	京の川づくり事業	建設	河	経	148,000		147,000	1,000	130,000	山紫水明の歴史都市・京都にふさわしい水辺空間の創出を目的に、河川の環境整備を推進
	京の川再生事業	建設	河	経	6,000	3,000	2,000	1,000	20,000	西高瀬川の枯れ川区間に導水工事により、川の流れを再生させるとともに、沿川に親水拠点を整備
	緑の河川復活事業	建設	河	経	64,000	0	0	64,000	80,000	府内産間伐材を活用した木工沈床、魚道工等の施工により河川環境を維持
	緑の溪流復活事業	建設	砂	経	1,500	0	0	1,500	3,000	府内産間伐材を利用した木製ブロック工等により虫等の生息する溪流を整備
	公園緑地の整備	建設	公	経	219,308	115,000	103,000	1,308	364,425	公園緑地を整備し、良好な都市景観や快適な空間の整備を実施
	災害に強い森づくり事業	農林		経	6,975	0	3,000	3,975	48,328	山村集落の生活用水等を供給する水源山地の森林を対象に、荒廃森林の整備や治山施設の設置等を一体的に実施
	安心・安全の森整備事業「公共治山」	農林		経	107,607	42,617	64,000	990	116,402	水源かん養や土砂流出防備など森林の持つ公益的機能を発揮させるための保安林の改良や保育の実施
小計				848,172	305,117	460,000	83,055	1,091,694		
循環をさせる	透水性舗装歩道	建設	道	経	30,080	0	0	30,080	48,480	雨水をアスファルト表面から地盤に浸透させることにより、ひとが利用しやすい環境の保全に配慮した歩道整備を実施
	小計				30,080	0	0	30,080	48,480	
先導的プロジェクト	天橋立の侵食対策	建設	港	経	30,000	15,000	13,000	2,000	30,000	河川からの流出土砂の減少や、沿岸漂砂の遮断等による砂浜の侵食を防止し、美しい砂浜の再生を図る
	天橋立保存対策事業費	建設	公	経	10,000	0	0	10,000	10,000	天橋立の松並木を保護・育成し景観を保全
	海岸侵食対策事業	建設	港	経	5,000	2,500	2,000	500	5,000	老朽化した護岸を修築し、塩害防止と合わせて天橋立を望む良好な海浜空間を創造
	海岸環境整備事業	建設	港	経	72,000	24,000	42,000	6,000	72,000	遊歩道等の整備により、景勝地にふさわしい景観を創造し、海浜利用促進を図る
	阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業	建設	港	経	50,000	25,000	22,000	3,000	50,000	閉鎖性水域である阿蘇海において、海底に堆積したヘドロ層からの汚濁物質の溶出を抑制し、水質浄化を図る
小計				167,000	66,500	79,000	21,500	167,000		
合計				2,162,180	527,457	1,469,000	165,703	2,742,654		

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	文化環境部関係公共事業費・単独公共事業費			
予算額	4,241,814千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 目的 対象 方法等	【平成22年文化環境部関係公共事業費・単独公共事業費】			
	課名	事業名	事業主体	
	自然 環境 保全 課	自然公園等維持管理費	府	41,583
		自然公園施設整備費	府・市町村	100,222
		小計		141,805
	水 環 境 対 策 課	団体営農業農村整備事業費 (農業集落排水事業費)	市町村	410,418
		下水道企画調査費等	府	10,939
		流域下水道建設費	府	3,678,652
		小計		4,100,009
	合計			4,241,814
担当課名	自然環境保全課 水環境対策課	課・担当 電話番号	075-414-4378 075-414-5210 075-414-5211	

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	<水道事業会計> 府営水道受水市町水道事業経営健全化事業費補助金								
予算額	8,936千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>京都府と京都府営水道受水市町が連携・協力し、受水市町の水道事業の経営健全化を図るために実施する、施設の効率化や水道事業のコスト削減を図る取組に対し補助金を交付する。</p> <p>2 内容</p> <p>経営健全化計画に沿って当該市が実施する、浄水場の集約化等に要する経費に充当する企業債の利息総額の2分の1以内の補助を引き続き実施する。</p> <table border="1" data-bbox="421 1335 1410 1431"> <tr> <td>交付先</td> <td>向日市</td> <td>長岡京市</td> </tr> <tr> <td>22年度補助金額</td> <td>2,366千円</td> <td>6,570千円</td> </tr> </table>			交付先	向日市	長岡京市	22年度補助金額	2,366千円	6,570千円
交付先	向日市	長岡京市							
22年度補助金額	2,366千円	6,570千円							
担当課名	公営企画課	課・担当 電話番号	075-414-5481						

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	<水道事業会計> 府営水道浄水施設耐震化事業費		
予算額	697,074千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>府営水道宇治浄水場及び木津浄水場の基幹水道構造物（沈殿池・ろ過池等）の耐震化対策を順次行うことにより、ライフラインとしてより一層の安心・安全の向上に資する。</p> <p>2 内容</p> <p>昨年度に引き続き、浄水場基幹水道構造物の耐震化対策工事を推進し、平成23年度の完成を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治浄水場 沈殿池・ろ過池の耐震化工事 ・木津浄水場 沈殿池・ろ過池の耐震化工事 		
担当課名	建設整備課	課・担当 電話番号	075-414-5483

平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

事業名	<工業用水道事業会計> 工業用水道施設耐震化・老朽化対策事業費		
予算額	243,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>長田野及び綾部工業団地へ送水する工業用水道施設の耐震化及び老朽化対策を行うことにより、安定給水の向上に資する。</p> <p>2 内容</p> <p>○耐震化対策事業（2池）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沈殿池耐震補強工事 <li style="padding-left: 20px;">フロキュレータ設備 <li style="padding-left: 20px;">フラッシュミキサー設備 <p>○老朽化対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1号送水ポンプ現場制御盤更新工事 ・取水電磁流量計更新工事 		
目的			
対象			
方法等			
担当課名	建設整備課	課・担当 電話番号	075-414-5483